



ステイホーム 集まらないお祭り ～本立寺ゆかた祭～

6月5日、本立寺でゆかた祭が行われました。
今年「ステイホーム」「集まらないお祭り」をコンセプトに、「タネット」で生放送を行いました。「ゆかたファッションショー」などの過去の映像を振り返るとともに、石川真帆さんのライブなどが放送されました。

また、5月30日から6月5日までは「ゆかた祭を想う週間」ということで、忠海駅でこども絵画展やゆかた展示、華展などを実施するとともに、呉信用金庫忠海支店・忠海郵便局・平田ストアでは、浴衣姿での接客が行われました。

新しい生活様式を踏まえ、工夫を凝らした新たなゆかた祭からは、楽しむだけでなく、「コロナに負けずに地域を盛り上げるぞ。」という熱い想いが感じられました。

～買って応援！ ドラゴンフライズ～ 道の駅たけはらに支援自動販売機設置



6月2日、道の駅たけはらに広島ドラゴンフライズ支援自動販売機が設置されました。

竹原市はドラゴンフライズと連携協定を締結し地域活性化などに取り組んでいます、その一環として設置が実現しました。

売上金の一部が広島ドラゴンフライズの強化資金となりますので、道の駅たけはらに寄られた際はぜひ御利用ください。

山本太郎教授 母校で凱旋指導 ～忠海学園でオンライン授業実施～



6月7日、忠海学園で長崎大学大学院の山本太郎教授によるオンライン授業が行われました。

山本教授は竹原市出身。忠海学園(旧忠海中学校)の卒業生で、感染症研究の第一人者として御活躍されており、このたび「コロナ感染症予防と対策」と題し、保健体育科の授業を行っていただきました。

O Bの活躍する姿や感染症現場の体験談は、生徒たちにとって貴重な経験になったと思います。

ティータイム

7月7日の七夕といえば、短冊に願い事を書き笹に飾り付ける光景がよく見られますが、元々は裁縫の上達をお願いする行事でした。現代の七夕は何をお願いしても大丈夫ですが、今年は原点回帰で、裁縫の上達をお願いしてみたいはいかがでしょうか。ひょっとしたら彦星様が会いに来てくれるかも。(や)

※「人のうごき」は、「れんらく板」に掲載しています。

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8790 (住所不要) 竹原市企画政策課秘書企画係「市長への私の提案」係 FAX 22-0998

※市ホームページ「市長の部屋」内「市長へのメール」からでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。

発行 / 広島県竹原市企画政策課 ☎ (0846) 22-0942 FAX (0846) 22-0998
竹原市ホームページ <http://www.city.takehara.lg.jp/>



(この広報は再生紙・大豆油インクを使っています。)